2022年　6月　　15日 No.232　　発行責任者　田中　孝史

かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶんかべしんぶんかべしん

第232号
郵政産業ユニオン
PIWU TOKYO

郵政産業労働者ユニオン東京地方本部
104-0031　東京都中央区京橋3−6−3
京橋通郵便局5F
TEL・FAX 03-3535-5447
piwutokyo@yahoo.co.jp

選挙で改憲勢力に厳しい審判を

選挙にいって政治を変えていこう

戦争への道か、それとも平和への道かが問われる選挙

7月に参議院選挙が行われます。

改憲、軍事費増大の岸田内閣

昨年成立した岸田政権は、安倍・菅政権から引き継いだ改憲策動を加速させています。ロシアのウクライナ侵略も引き合いに出しながら東アジアの緊迫をあおり、5月の首脳会談などを通じて軍事費拡大と憲法改憲の企みを強めています。

ウクライナ問題でいえば軍事には軍事で対抗していくのは百年前の発想です。21世紀の現代は平和外交によって解決させていくべきです。そのためにも憲法9条を活かした外交が必要です。

そうしたことでも今度の参議院選挙では軍事費の拡大と憲法改悪を許さないことを公約している野党を大きくさせていくことです。特に、改憲勢力を3分の2にさせないことです。

私たちの労働と暮らしが大変だ

今、円安、原油価格の上昇等で生活必需品の値上げで私たちの暮らしは大変です。一方で、大企業はコロナ禍でも内部留保を増やし続ける企業があります。

この異常な経済構造を変えていくことが必要です。

私たちが要求している最低賃金1500円をはじめとして全ての労働者の賃上げ、消費税の減税、ジェンダー平等と均等待遇の実現、8時間働けば普通に暮らせる社会の実現を掲げている政党、そして、働く者が安心して働き続けられる労働環境をつくるために奮闘している政党を選んでいくことが大切です。

皆さん、貴重な一票を無駄にすることなく選挙にいって政治を変えていこう。

6月13日、軍事費の拡大反対の官邸前行動

軍事費の拡大反対の官邸前行動

んぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶんかべしんぶんかべしんぶんか